

特別支援学校における アシスティブ・テクノロジー活用 ケースブック

－49 例の活用事例を中心に学ぶ導入，個別の指導計画，そして評価の方法－



独立行政法人
国立特別支援教育総合研究所

1. 個人情報の扱いについて

本ケースブックでは、第3章を中心に、実際の学校での活用事例が掲載されています。この個人情報の扱いについては、研究協議会における資料提出の時点から、事例資料の配布時を含めて個人情報の保護について留意して進めてきました。掲載事例は、それぞれに必要な個人情報に関する配慮を実施しています。

2. 特定の機種名やメーカー名について

特定の企業名や機器の名称などについては、基本方針として機器の一般名称を用いるように努めましたが、特に第3章の活用事例等にみられるように、指導方法を理解する上においては、利用した機種や型番などを明記する必要がありました。それは指導事例の理解のためであって、かつ、その機種が有効な指導において使用された事実を記述したものです。本ケースブックが、特定のメーカーや機種の利用を推奨するものではありません。

本ケースブックについて

アシスティブ・テクノロジーということばをご存じでしょうか。これが用語として我が国の教育の分野で紹介されたのは、新・情報教育に関する手引（2002）においてでした。そこでは「障害による物理的な操作上の不利や、障壁（バリア）を、機器を工夫することによって支援しようという考え方が、アクセシビリティあるいはアシスティブ・テクノロジーである」と定義されています。この考え方は、平成 22 年に発表された教育の情報化に関する手引（2010）の第 9 章 特別支援教育における教育の情報化部分に引き継がれています。

このように、アシスティブ・テクノロジーは、単なる「機器」ではなく、機器の工夫による支援とその考え方であるとされています。独立行政法人国立特別支援教育総合研究所（2009）では、支援技術と機器の両方含んだ意味の『アシスティブ・テクノロジー』と、機器を指す『支援機器』という使い方を提案しました。この本でも、そのように使い分けを行います。

さて、この「特別支援学校におけるアシスティブ・テクノロジー活用ケースブック」は、平成 21 年から平成 22 年度にかけて実施された独立行政法人国立特別支援教育総合研究所専門研究 A「障害の重度化と多様化に対応するアシスティブ・テクノロジーの活用と評価に関する研究」の研究成果を、そこで紹介した活用事例を中心に、研究の成果を分かりやすく普及させることを目的として作成したものです。

この研究における執筆者等の問題意識の一つは「必要度が高く評定されているにもかかわらず保有率が余り高い機器等が存在すること。詳しい教員がいなくなると使用されていた機器が使われなくなるケースもあること」でしたが、実は、さらに、深刻な問題がありそうでした。例えば、担任の先生が代わると、支援機器が使われなくなる様子や、学年や学部が変わるとそれまで使われてきた支援機器が使われなくなる様子、学校が保有する機器しか使われない様子、個別の指導計画に基づく指導が目的というより、その機器を使ってできることが活動の目的となる様子などが聞かれたからです。

研究では、先進校の学校訪問と活用事例の分析、さらに、QIAT（Quality Indicators for Assistive Technology）などの米国の先進的な実践者の取り組みを参考にしながら、個別の指導計画へのアシスティブ・テクノロジーの記述や評価の方法などを検討してきました。

この本は、タイトルのとおり『ケースブック』としています。これは『ガイドブック』とするには、まだ十分な検討が必要と考えたからです。しかしながら、ここで紹介された『ケース』はどれも、さまざまな場面で参考になると考えています。

アシスティブ・テクノロジーの活用が個別の指導計画等に位置付いて実施され、評価され、改善されるなど、一人一人の子どもが生き生きと主体的に学ぶことのできる環境が実現する一助になれば幸いです。

執筆者一同 平成 23 年 3 月

目 次

本ケースブックについて	i
第1章 学校におけるアシスティブ・テクノロジーの活用の基本	1
第1節 基本的な考え方ー位置付けと用語の解説ー	2
第2節 学校における活用事例の事例数の推移と傾向	4
第3節 体系的な整理の枠組みと事例フォーマット	5
第2章 学校でアシスティブ・テクノロジーの活用に取り組むために	7
第1節 校内体制と指導体制	8
第2節 設備・機器・予算	10
第3節 効果的な研修の方法と内容	12
第4節 個別の指導計画と個別の教育支援計画	15
第5節 評価の考え方と方法	20
第3章 アシスティブ・テクノロジー活用事例	25
第1節 はじめに	26
第2節 研究協力機関から得られた活用事例のテーマの候補一覧	26
第3節 活用事例のフォーマットと事項の説明	33
第4節 活用事例一覧（コラムを含む。）	34
第4章 さらに進んだ実践のためにーまとめにかえてー	161
資料	
・活用事例の一覧表	167
執筆者一覧	171